

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第6回)開催結果の概要

1. 日時：平成23年9月30日（金）10:00～12:00
2. 場所：合同庁舎2号館8階会議室
3. 出席委員：第1部会 会長 今岡 務 広島工業大学環境学部
 第1部会 委員 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授
 第1部会 委員 大久保 孝昭 広島大学大学院工学研究科
 第1部会 委員 福田 健吉 (株)日本政策投資銀行 中国支店長

4. 議事次第：

- (1) 審査対象工事の全体説明
 審査対象工事件数・・・全14件
 <件数の内訳>
 ・技術提案の審査（入札前審査・・・2件）

表1【標準型（Ⅱ型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
セメント・コンクリート舗装	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	0	1

表2【簡易型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
建築	-	1	-	-	-	1
計	0	1	0	0	0	1

- ・評価項目・加算点の審査（公告前審査・・・12件）

表3【標準Ⅰ型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
鋼橋上部	-	-	-	2	1	3
一般土木	-	-	-	1	-	1
電気設備	-	-	-	-	1	1
暖冷房衛生	-	-	-	-	1	1
計	0	0	0	3	3	6

表4【標準Ⅱ】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
鋼橋上部	-	1	-	2	-	3
AS舗装	-	-	-	1	-	1
計	0	1	0	3	0	4

表5【簡易型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
建築	-	2	-	-	-	2
計	0	2	0	0	0	2

- ・ 施工体制確認方 開札後整理案件・・・1件

表6【標準型（Ⅰ型）】（施工体制確認型）

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	0	1

(2) 審査対象業務の全体説明

1) 審査対象業務件数・・・全8件

<件数の内訳>

- ・ 評価項目・加算点の審査（公示前審査・・・3件）

表6 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査・検討	-	3	-
計	0	3	0

- ・ 評価項目・加算点の審査（特定前審査・・・6件）

表8 総合評価方式

工種	一般競争入札	
	簡易型	標準型
調査・検討	1	-
計	1	0

表 10 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査・検討	-	5	-
計	0	5	0

5. 主な意見の概要

(工事審査)

【鳥取西道路野坂川橋鋼上部工事】

- 段階選抜方式について説明

【岡山法務総合電気設備工事】

- 評価項目のうち「ボランティア活動の実績」があるが、東北大震災に係るボランティア活動は含まれるか。

→地域精通度・地域貢献度という観点で設定しているもので、東北大震災のものは含まれない。

(業務審査)

【道路トンネルの石炭灰吹付けコンクリートに関する調査検討業務】

- 応募者が1者だけだが、業務内容が特殊なためか？

→当該業務は昨年度から継続して行う業務であり、そのためと思われる。

- 所見欄に記載の内容は「非特定者に対する特定者の所見」を記したものかと思うが、主語が明記されていないため少々判りづらい。

→今後は主語を追加するようにしたい。

【ITS 社会実験検討業務】

- 業務成績の評価で60点未満は「選定しない」となっているがこの意味は？

- 加点評価する前提としての必要な要件を満たしていないことを意味する。全国共通の表現だが、判りづらいので表現を検討したい。

【管内洪水予測システム精度検証業務】

- 本業務は今回初めて発注する業務か？

→昨年、一昨年と他の水系を対象として同様な業務を実施している。ただし、今回の業務はこれらを踏まえて、システム全体の今後のあり方を検討する内容も含まれている。

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

日 時：平成23年9月30日（金）10：00～

場 所：合同庁舎2号館 8階会議室

平成23年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第6回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 議 事

【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明

4. 閉 会